

## 日本カント協会濱田賞応募について

本協会は、若手会員の研究促進と業績発表を奨励するため、2006年度より「日本カント協会濱田賞」を設けております。自薦、他薦の機会もありますので、より多くの方が奮ってご応募下さるようご案内いたします。

### 「論文」部門応募要領

1. 受賞資格を有するのは、2023年3月31日の時点で満35歳未満であり、かつ受賞時まで会費を納入済みの本協会会員とする。
2. 自薦および他薦によって応募する場合は、2021年4月1日から2022年3月31日までに公刊された、日本語で書かれた論文とする。
3. 『日本カント研究』第23号掲載の公募論文は自動的に選考対象となる。この場合、他の論文を自薦もしくは他薦することも可能であるが、選考対象論文は1人1本とし、複数の論文が推薦された場合は、著者の意向を尊重する。
4. 応募者は、応募用紙に著者の生年月日を明記し、応募論文1部（複写物も認める）を添えて協会事務局に提出する。応募用紙と応募論文はPDF化してメールでも事務局に提出すること。ウェブ上で公開されている場合は、そのアドレスも記すこと。
5. 応募締め切りは、2022年12月20日（当日消印有効）とする。
6. 上記による選考対象論文を濱田賞選考委員会の委任を受け、編集委員会が審査し、その選考結果にもとづき、選考委員会は受賞者を決定する。審査に関する詳細は規程・内規により別に定める。
7. 賞金金3万円。
8. 受賞者の発表は会報にて行い、授与式は総会席上で行う。

## 「著書」部門応募要領

1. 受賞資格を有するのは、2023年3月31日の時点で満40歳未満であり、かつ受賞時までに会費を納入済みの本協会会員とする。
2. 選考対象は、2021年4月1日から2022年3月31日までに公刊された日本語の著書とする。
3. 応募は自薦および他薦による。選考対象著書は1人1冊とし、複数の著書が推薦された場合は、著者の意向を尊重する。
4. 応募者は、応募用紙に著者の生年月日を明記し、応募著書3部（複写物も認めるが、一部は原本）を添えて協会事務局に郵送する。他薦の場合、応募用紙のみ協会事務局に提出し、事務局が被推薦者に対し、選考対象となる意思の有無を確認する。
5. 応募締め切りは8月31日（当日消印有効）必着とする。
6. 上記による選考対象著書を濱田賞選考委員会が審査し、受賞者を決定する。審査に関する詳細は規程・内規により別に定める。
7. 賞金金3万円。
8. 受賞者の発表は会報にて行い、授与式は総会席上で行う。

以上